

内科 小児科 漢方
産科 婦人科
浮田医院
だより



第 67 号
医療法人 せいらぎ会
発行所：浮田医院
〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795
(パソコン) <http://www.ukita.gr.jp>
(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>
e-mail: kanpou@ukita.gr.jp
発行日：2007年1月5日(金)
発行者：浮田 徹也



明けましておめでとうございます。
新しい年が皆様にとって幸多き年
でありますように。
皆様方の期待に答えるため、当
院は外来、病棟の勤務や設備体制
を整え、地域の医療機関（公立高
島総合病院、大津赤十字病院、大
津市民病院など）や高島市救急隊
との連係を大切にしています。当
院でできない検査の依頼や他の医
療機関の医師の意見（診察）が必
要な場合、当院の受付を通じて速
やかに日時を予約しています。十
分ご利用ください。医師会や研究
会（講習会）や懇談会の時、他の
医療機関の医師と接点を持ち連係
を密に保てるよう努力しています。
東洋医学の診察には以前にも増し
て力を入れています。漢方薬（エ
キス剤、湯液）、針治療を中心に
色々な領域の疾患を治療してい
ます。遠方の方や診察に時間を必要とす

漢方薬のよさ(67)
鬱状態 II



天橋立（京都府宮津市）

る方のために、不定期ですが土曜
日の午後漢方予約外来を開いてい
ます。東洋医学の発展のため、日
本東洋医学会役員会、総会、講習
会などにも積極的に参加しています。
今月は鬱状態のお話です。気持
ちが沈み込み、興味、睡眠、食欲
性欲などの欲求が鈍り、物事を悪



い方へ考え、集中力や落着き減り、
死にたくなる状態です。肩こり、
頭痛、胃腸障害、便秘、体重減少、
動悸、めまい、口渇、暗い表情、
涙もろいなどの症状をよく伴います。
まじめで責任感が強く、仕事熱心、
几帳面で完璧主義、人の評価を気
にしているなど、安定した性格の
方が多いようです。安定した状況
では良いですが、せつぱ詰まった
状況では柔軟性に欠け、エネルギー
を過大に費やして、疲労が増大
します。働き盛りに人では、転勤、
出向、昇進、リストラ、倒産など、
老人の場合、定年退職、配偶者の死、
自分の病気など、主婦の場合、子
供の独立がきっかけになることが
しばしばあります。当院では、漢
方薬を中心に、対話、抗うつ剤、
抗不安薬、睡眠薬、自律神経調整
薬などを処方しています。
では実例に移ります。
四十五歳女性、鬱状態、子供の
就職、夫の定年退職、夫の両親の
介護などが重なり、不眠、全身倦
怠感、外出困難を訴えて来院。
神経科で抗鬱剤、抗不安薬、睡
眠薬などを処方。顔はどす黒く、
表情に乏しい。脈は数、細。舌





は厚黄苔、乾燥、暗紫色。お腹は柔らかく、心下部に抵抗と圧痛、右胸脇苦満、臍上悸、臍下悸、臍下不仁の所見を認めた。そこで黄耆、当歸、人參、五味子、白朮、茯苓、酸棗仁、竜眼肉、柴胡、遠志、大棗、甘草、生薑、木香(朝、夕)と陳皮、半夏、茯苓、枳実、竹筴、麦門冬、竜眼肉、石膏、人參、甘草(眠前)を処方。一ヶ月後、体の倦怠感減少。三ヶ月後、朝の食事の用意ができた。六ヶ月後、不眠、倦怠感減少。一年後、抗鬱剤などの薬剤を減量。二年後、漢方薬のみ。三年後、不定期に漢方薬を服用。

三十七歳女性、**子宮筋腫(6cm)**、貧血、月経過多、月経痛、腰痛、手足の荒れ。顔は赤ら顔、胸脇苦満、心下痞硬、下腹部は硬く、臍傍に抵抗と圧痛。脈は沈、緊、弱。舌は、暗紅紫色、薄乾白苔。そこで、四逆散、桂枝茯苓丸加薤苡仁、四物湯、サフランを処方。二ヶ月後、月経痛、過多月経、腰痛改善。六ヶ月後、貧血改善。一年後、子宮筋腫の大きさ不変。五年後子宮筋腫3cmに縮小。現在、継続中。



〔院長〕

二十五歳女性、**切迫早産**、便秘。顔はやや紅潮、腹は全体に柔らかく、下腹部に収縮した子宮。脈は弱、浮、数。舌は淡紅色、薄乾白苔。子宮頸管長二十五mm。NSTにて20×30分毎に子宮収縮(胎児心音良好)、子宮口閉鎖。そこで、当歸芍薬散、大黃甘草湯を処方。自宅安静を指示。一週間後、子宮収縮減少、子宮頸管長三〇mm。その後、子宮収縮も減少。妊娠三十八週二日、二九八〇g、男児を無事に出生した。

三十三歳女性、**排卵痛**、便秘。血色良好(顔面紅潮)、腹壁は厚く、心下部抵抗と圧痛、両側臍傍と臍下に抵抗と圧痛。脈は沈実。舌は紅色、厚乾黄苔、舌下静脈怒張。そこで、大黃牡丹皮湯を処方。一ヶ月後、排卵痛消失。一年後排卵痛なし。次回、**高血圧症** II について



子宮筋腫

過多月経、貧血、月経痛、不妊症、腰痛症などの原因の一つです。また、子宮体癌、子宮肉腫、卵巣腫瘍などと区別するため、超音波検査、血液・尿検査、子宮癌検査、MRI検査をします。当院では、漢方薬で子宮筋腫による症状(月経過多、月経痛、貧血)を軽くしながら経過をみています。およそ3ヶ月程度で月経過多、月経痛、貧血が改善し始めます。患者様の中には4～6年以上も漢方薬を気長く服用され、子宮筋腫の大きさが小さくなる方もおられます。



切迫流早産

早産の発生頻度は5%前後と言われています。当院の早産発生率は0.5%前後です。当院では、早産マーカーや子宮頸管長測定(腔式超音波)で早産を早期に予知したり、早産の原因の一つと言われている腔炎の治療(腔分泌物細菌培養検査)を積極的に実施しています。又、下腹部痛(子宮収縮)を自覚された場合、早期から漢方薬を中心に加療を始めています。



排卵痛

女性の下腹部痛の原因を知るには、月経周期の時期、痛みの部位、急性・慢性、痛み持続時間、病歴などを参考にします。排卵痛は、月経と月経の中間の時期に突然下腹部に痛みが出現し、おりもの(排卵特有のネバネバしている)、出血(排卵期の少量出血)、を伴うことから判断できます。時に、卵巣から卵が飛び出る時、卵巣で大量出血することがあります。当院ではこのような場合、漢方薬を使用しています。



当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤**タイプ**の漢方薬と顆粒**タイプ**の漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40～60分煮て作ります。
当院の顆粒**タイプ**の漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫(冷凍庫)で保管して下さい。
漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(無料)をご利用下さい。

適応症

- 便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。
- ・漢方薬のよく効く疾患
アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患
高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、腔分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

皮内針、針管付き鍼

皮内針の長さは1～2mm、針管付き鍼の長さは30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。
肩こり、腰痛、膝関節痛、足の痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

漢方入浴剤

- ・美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・
- ・昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・
- ・アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

アトピー軟膏 健康食品

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。
・紫雲膏 ・太乙膏 ・アガリクス ・メシマコブ
・靈芝 ・AHCC ・サメ軟骨

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。

予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-漢方外来があります。
(予約制、2回/月)。午後2時～2時30分、
2時30分～3時、3時～3時30分。日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、花粉症、アトピー性皮膚炎、ストレス・・・などの治療に利用しています。

在宅療養の支援とは

患者さんあるいはその家族のひとと相談のうえ、その家族を訪問し、計画的に診療と治療を行います。往診と違い、定期的に(月に2～12回)訪問診療を行い、患者さんの健康を管理します。
在宅療養の支援についてお気軽にご相談下さい。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○ (予約可)	○ (予約可)	○ (予約可)	○ (予約可)	○ (予約可)	○ (予約可)	—
正午～午後0時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30	母乳相談(予約) (有料)	母乳相談(予約) (有料)	母乳相談(予約) (有料)	母乳相談(予約) (有料)	母乳相談(予約) (有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	—	—
午後5:30～午後7:30	○ (予約可)	—	○ (予約可)	—	○ (予約可)	—	—

◇漢方外来(月～土)(予約不要) : 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。

◇予約-漢方外来(2回/月 土曜日): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 1月2回(日程はホームページ、掲示板参照)。
1月13日、27日、2月10日、24日、3月10日、24日 電話予約可。

◇更年期外来(月～土曜日)(予約可): 更年期の方、思春期の方(女性、男性)どなたでもお越し下さい

◇不妊 外来(月～土曜日)(予約可): 赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦 外来(月～土曜日)(予約可): 妊婦健診、妊娠中の方

◇産後 健診(水、金曜日)(有料): 正午～午後0時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診

◇母乳 相談(月～金曜日)(有料): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ。電話予約可

前期と中期-母親教室

日時: 平成19年1月6日、2月3日、3月3日の各土曜日

対象: 妊娠7ヶ月までの方(定員7名位)(無料)

場所: 当院別棟 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約をお願いします。*ご主人様もお気軽にご参加下さい。

立会い分娩ご希望の方は 特にご参加をお勧めします。(申し込みノートにお名前のお記入をお願いします)

後 期 - 母 親 教 室

日時: 平成19年1月13日(土)、17日(水)、27日(土)、2月7日(水)

17日(土)、28日(水) 対象: 妊娠8～10ヶ月までの方(定員7名位)(無料)

母親教室のお知らせ

パースプランに「少しでも楽に生めるように、安産体操をしている」「体重が増えすぎないように、食事に気をつけている」等、記入されている人がいます。不安に思うだけではなく、今自分にできることを頑張れるって素敵ですね。人まかせでない自分らしいお産をするために、今あなたにできることは何でしょう? あなたらしいお産、応援します。



石 膏

含水硫酸カルシウムからなり、味は甘、辛、性は大寒。発熱中枢や発汗中枢を抑制し、解熱するが発汗は抑制します。神経や筋肉を抑制して煩躁(胸が熱で苦しくバタバタする)を鎮め、炎症を抑える働きがあります。肺熱、胃熱、肝熱を抑制し、気管支炎、肺炎、インフルエンザ、糖尿病、肝炎、腎炎などに応用しています。脈が力強く大きく(洪大)、高熱(熱感)、煩躁、大汗、口渴、舌苔が黄色で乾燥している場合に使用します。当院では湯液の治療に欠かせない生薬の一つです。



分娩予約

妊娠30週までに受付で予約して下さい。

ご予約には、分娩予約カードと予約金10万円が必要です。

予約された方には、母と子のてびきをお渡しします。

母乳相談(助産師)

母乳相談(有料)(乳房マッサージ)をしています。

(電話予約可) 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。

日程は掲示板やホームページでお確かめください。

正常分娩の入院日数

正常分娩の場合入院日を含めて入院期間は6日間です。

初産婦の方、経産婦の方も同じ入院日数です。

分娩希望の方はすべて受け付けています。

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。

日時: 毎週水、金曜日 正午～午後0時30分(有料)

パソコンホームページ(<http://www.ukita.gr.jp>)

お知らせの欄(トップページ)

産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)

漢方治療のページ(外来、漢方治療の範囲)

老人医療のページ(在宅療養の支援)

健康のページ(健診、プライマルチェック、予防接種)

当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

外来の予約方法

患者様の診察の待ち時間が短くなりますように、診察の時間予約を始めました。そのため、予約頂いている患者様を優先させて頂きます。また、通院中の患者様の中でお薬だけ・注射だけ・検査だけの患者様の場合は時間予約の必要はございませんので診察時間中にお越し下さい。

◆ご予約頂いておりましても、分娩などで診察を中断する事もございますのでどうかご理解頂きます様にお願い致します。